

つくば市記者会 御中

発信日：令和4年（2022年）5月26日（木）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 スマートシティ戦略課

☐取材依頼 ☒周知依頼 ☐募集告知 ☐その他

自動配送ロボットの公道走行による 配送サービスが市内で実施されます



「つくばスマートシティ協議会」の会員企業である楽天グループ株式会社及びパナソニックホールディングス株式会社が、株式会社西友とともに、市内において、自動配送ロボットの公道走行による配送サービスを下記の期間で実施します。配送対象地域など、詳細は別添資料をご覧ください。

【期間】

令和4年5月28日（土）～ 7月30日（土）の毎週土曜日

【対象】

つくば駅周辺の約1,000世帯

【内容】

「西友つくば竹園店」で取り扱う商品を、注文から最短30分で、自動配送ロボット（UGV）が公道走行により配送します。

「つくばスマートシティ協議会」について

「つくばスマートシティ」の実現を目指し、つくば市をはじめとする産官学が連携して事業を推進していくことを目的に2019年6月に設立（2022年5月26日現在77機関が加盟）。地域が抱える幅広い分野の課題を、科学技術やデータを活用することで、誰もが安全、便利で快適に暮らせる、持続可能な市民中心のまちを目指す「スマートシティ」の取組を推進。

2022 年 5 月 26 日

Press Release

楽天グループ株式会社
パナソニック ホールディングス株式会社
株式会社西友
つくば市

楽天、パナソニック HD および西友、 自動配送ロボット（UGV）を活用した配送サービスを つくば市内で提供開始

**-スーパーの商品を、UGV の公道走行により、注文から最短 30 分で配送する
オンデマンド配送を国内で初めて実現 -**

楽天グループ株式会社（以下「楽天」）、パナソニック ホールディングス株式会社（以下「パナソニック HD」）、株式会社西友（以下「西友」）およびつくば市は、楽天、パナソニック HD、西友の 3 社が、自動配送ロボット（UGV：Unmanned Ground Vehicle）の公道走行による配送サービス（以下「本サービス」）を、つくば市内において、2022 年 5 月 28 日（土）より提供開始することをお知らせします。具体的には、7 月 30 日（土）までの毎週土曜日に、つくば駅周辺の約 1,000 世帯を対象（注 1）に、「西友つくば竹園店」で取り扱う商品を注文から最短 30 分で配送します。スーパーの商品を、UGV の公道走行により、注文から最短 30 分で配送するオンデマンド配送の実現は、国内で初となります。

本サービスは、対象地域の住民から、楽天が開発したスマートフォン向けの専用サイト（注 2）で商品の注文を受けると、注文から最短 30 分または指定した配達時間帯に、UGV で商品をお届けするサービスです（注 3）。「西友つくば竹園店」で取り扱う商品のうち、生鮮食品、冷蔵・冷凍商品、お弁当・惣菜を含む飲食料品や日用品など 2,000 点以上の商品が注文可能で、手数料 110 円（税込）で利用できます。配送中は、専用サイトに UGV の位置情報や到着予定時刻を確認でき、到着時には、自動音声の電話や SMS による通知でお知らせします（注 4）。UGV は、パナソニック HD が開発した自動配送ロボット「X-Area Robo」（クロスエリア ロボ）（注 5）を使用し、つくば市から約 60 km 離れた「Panasonic Laboratory Tokyo」（東京都中央区銀座）から遠隔管制システム「X-Area Remote」（クロスエリア リモート）を用いた遠隔監視・操作のもと自動走行します（注 6）。

楽天、パナソニック HD および西友の 3 社は、国内初の UGV の公道走行によるスーパーからの商品配送サービスを実現し、2021 年 3 月から 4 月に神奈川県横須賀市において期間限定で提供したほか、楽天とパナソニック HD は、他 6 社とともに「一般社団法人ロボットデリバリー協会」（注 7）を 2022 年 2 月に発足させ、UGV が公道を走行するための業界における自主的な安全基準の制定や認証の仕組みづくりに取り組むなど、UGV を活用した商品配送サービスの社会実装に向けて協働しています。

つくば市は、楽天とパナソニックグループも参画する「つくばスマートシティ協議会」を組成し、ロボティクスとデータを活用した最先端技術とこれに対応する施策を連携させ、誰もが安全、便利で快適に暮らせる、持続可能な市民中心のまちを形成するスマートシティの実現に取り組んでいます。また、2022 年 4 月には、「スーパーシティ型国家戦略特別区域」（注 8）に指定され、UGV による配送サービスの実装を含む「つくばスーパーサイエンスシティ構想」（注 9）の実現を目指しています。

4 者は今後も、UGV の活用によるイノベーションを加速させ、安全・安心で便利な社会の実現を推進してまいります。

(注1) 茨城県つくば市吾妻1丁目から4丁目および竹園1丁目から3丁目までの一部。

(注2) UGV やドローンによる配送サービス専用の注文サイトとして楽天が開発したもの。

(注3) 1日8便まで。配達時間帯を指定する場合の配送枠は、11時から18時までの1時間ごとの計8枠。「西友つくば竹園店」での商品のピックアップおよびUGVの保安のための監視は、つくば中心市街地のまちづくりを担う、つくばまちなかデザイン株式会社に委託します。

(注4) サービスの内容は変更することがあります。なお、商品によって注文可能な個数に制限がある場合があります。

(注5) 「X-Area」はパナソニック HD が開発中のサービスプラットフォームの総称です。「X-Area」はパナソニック ホールディングス株式会社の登録商標です。

<https://holdings.panasonic.jp/corporate/mobility/solutions/areamobility.html>

(注6) UGV の走行中は、保安要員(1名)が現地で配送を監視します。

(注7) UGV を活用した商品配送サービスの普及による人々の生活利便性の向上を目的とする団体。

<https://robot-delivery.org/>

(注8) 閣議により指定される、地域のデジタル化と規制改革を行うことにより、DXを進め、幅広い分野で未来社会の先行的な実現を目指すもの。

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/kokusentoc/supercity/openlabo/supercitycontents.html>

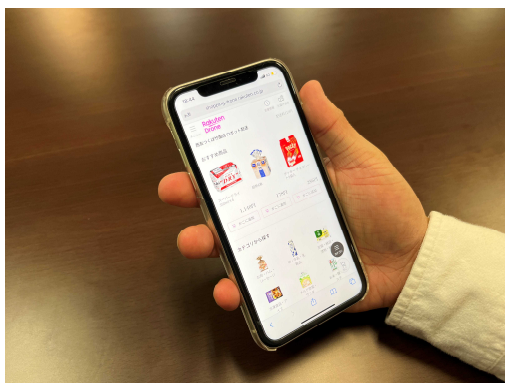
(注9) つくば市が、大胆な規制改革とともに先端的な技術とサービスを社会実装することで、科学的根拠をもって人々に新たな選択肢を示し、多様な幸せをもたらす大学・国研連携型スーパーシティの実現を目指すもの。

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/shisei/torikumi/1013732.html>

■ 概要

- ・ 期間： 2022年5月28日(土)～7月30日(土)の毎週土曜日の計10日間
- ・ 内容： 自動配送ロボット(UGV)の公道走行による配送サービス。つくば駅周辺の約1,000世帯を対象に、「西友つくば竹園店」で取り扱う商品を、注文から最短30分で配送。
- ・ 対象商品： 生鮮食品、冷蔵・冷凍商品、お弁当・お惣菜を含む飲食品や日用品など2,000点以上
- ・ 配送対象地域： 茨城県つくば市吾妻1丁目から4丁目および竹園1丁目から3丁目までの一部(「西友つくば竹園店」から直線距離で最長約850mの範囲)
- ・ 実施主体： 楽天グループ株式会社、パナソニック ホールディングス株式会社、株式会社西友

スマートフォン向けの専用サイト



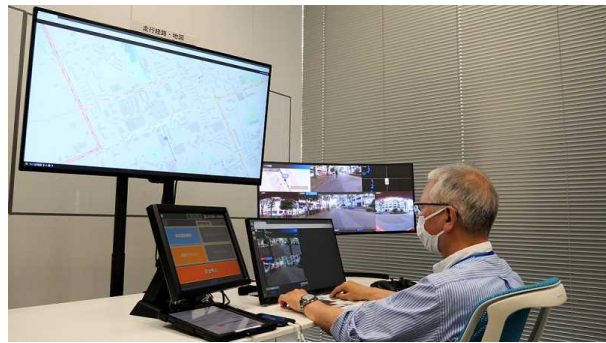
「西友つくば竹園店」を出発する UGV



走行中の UGV



遠隔管制システムを用いて遠隔監視するオペレーター



配送先に UGV が到着し、商品を受け取るユーザー



以 上